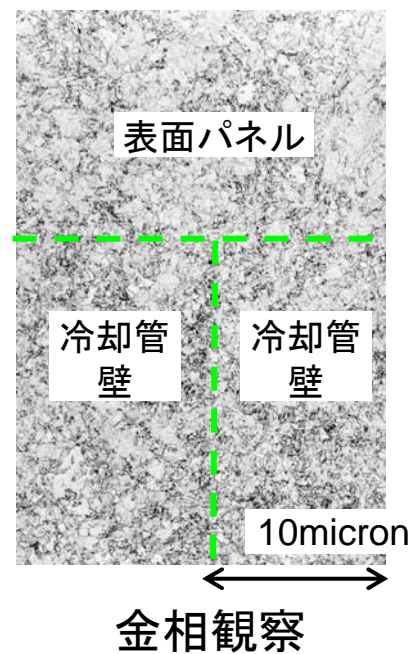
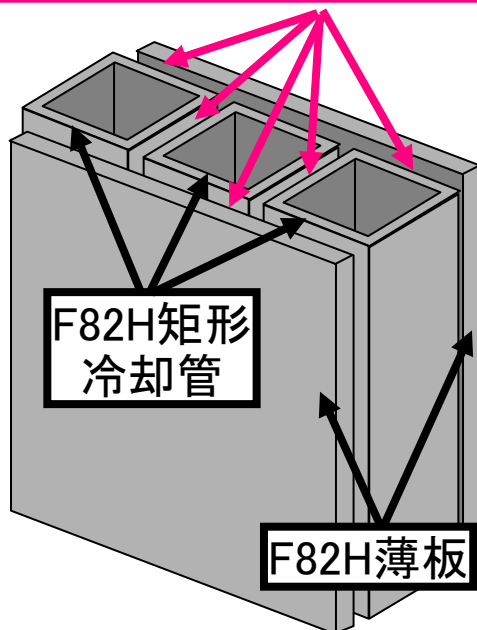


第一壁の製作技術開発

低放射化フェライト鋼に適した接合条件

- [これまでのHIP法での問題点]
 - ◆ 面積が広く厚さの薄い第一壁を平らに作ることは、HIP法を使っても難しい。
- [製作技術の工夫点]
 - ◆ 低放射化フェライト鋼で、HIPのための部品となる薄板と矩形管を作り、最終形状と同じ形状に、精度よく組み立てる。
 - ◆ 変形を抑えるための補強枠を取り付ける。

従来手法では接合が難しい



第一壁断面